

測量人の風景

やまおか みつはる (山岡光治)

1945年 神奈川県横須賀市生まれ

1947年 北海道歌志内市に移る

1963年 美唄工業高校を卒業

1996年 国土地理院に入所

1996年 企画部情報システム課長

1999年 主任監査官

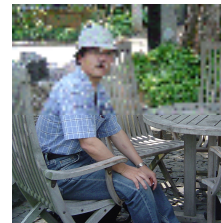
2000年 中部地方測量部長

2001年 国土地理院を退職、

2001年 株式会社ゼンリン入社 制作本部部长

2005年 同社を退職、2005年 「オフィス 地図豆」店主となる

茨城県牛久市在住



著作

「訪ねてみたい 地図測量史跡」古今書院 (1996年12月)

「地図の歳時記」筑波書林 (1998年3月)

「地図測量史跡を巡る」リプロ (2000年6月)

「伊能忠敬 豆辞典」リプロ (2000年11月)

「伊能忠敬 豆辞典」自費 (再版) (2004年2月)

「間宮林蔵 豆辞典」自費 (2004年10月)

「シーボルト 豆辞典」自費 (2004年10月)

「地図豆 (GLOBE-BEANS)」自費 (2005年9月)

「地図に訊け！」筑摩書房 (2007年6月)

やまおか みつはる

おもしろ地図と測量のページ: <http://www5a.biglobe.ne.jp/~kaempfer/>

1

2

目次

第一部 測量人の風景

一、報酬の多寡に悩む測量方たち	01
二、伊能忠敬 ご迷惑測量隊	19
三、凡夫伊能忠敬のこと	30
四、「名はかり虫」は何処に	33
五、シーボルトの遺髪	38
六、久米通賢は忠敬を凌ぐ	41
七、福田理軒と順天求合社	52
八、残された測量技術者の旧宅 —福土成豊邸を訪ねて—	62
九、外国人の湯治行きを援助できなかった？測量師	65
十、未踏の高山を目指した明治期測量隊	80
十一、「三五會報」などに見る陸地測量師	92
十二、陸地測量師とサムライ精神	111
十三、陸地測量師・ウェストンのころ	115
十四、明治期「測量靴」の中	126
十五、語りかける石の物語	129
十六、三角点標石の始め	139
十七、帰ってきた日露国境標石	145
十八、剣岳登山は柴崎芳太郎に何を与えたか	151
十九、琉球王府の図根点—「ハル石」を訪ねて	163
二十、測量家としての小野友五郎	169
二一、沼津兵学校から巣立った地図測量技術者	179
二三、神社に祭られた測量方	185
二四、コウモリ傘を手にした測量師	196

第二部 地図の風景

一、それぞれの出雲崎	207
------------	-----

3

二、アカマッコ山	217
三、道番	223
四、喰土の谷	230
五、路面電車の風景「函館と札幌を走る」	238
六、渡良瀬遊水池と田中正造を地形図で見る	250
七、啄木の地図	260
八、長蔵小屋の人々と尾瀬沼	269
九、幻の歓楽街「キラク」	278
十、「かきたてるもの」が失われる地図作り	283
十一、地図記号四方山話	296
十二、地図帳に育てられて	310
十三、宮沢賢治の「なめとこ山」	315
十四、文豪と地図	327
十五、「松代府内測量図」と東福寺泰作	338
十六、私の大切にしてきた一枚の地図	343
十七、フランスからやってきた地図の楽しさ	350
十八、『銀河鉄道之夜』に思いを寄せて	362
十九、君は曲線が織りなす風景を見る旅に出るだろう	392

4